

嘉麻市デジタル推進計画アクションシートに係る進捗へのご意見

嘉麻市デジタル推進協議会委員に対して、嘉麻市デジタル推進計画アクションシートに係る進捗についてのご意見等を募集した結果、下記のとおりとなりましたので、報告いたします。

- 期間 令和7年2月27日～令和7年3月14日
- 対象 嘉麻市デジタル推進協議会委員 12名
- 提出 4件

【アクションプランの進捗状況について、委員の皆様の専門分野に関連する項目について積極的なご意見をお願い致します】

NO.7 地域へのデジタルツールの普及促進

デジタル化促進の補助事業とありました。回覧板を回さなくてもいい、ペーパーレス、印刷費削減にもつながります。

しかし、地域のコミュニティが薄れる可能性もあるかとおもいます。

このデジタル化の促進は慎重にならなければならない部分だとおもいます。

コミュニティが崩れ、人間関係が希薄になるのは好ましくないとおもいます。

【事務局】

地域デジタル化促進事業支援補助金は、地域のデジタル化促進に関し、特色ある地域デジタル化促進を図ることを目的とした補助事業となります。

地域コミュニティは大変重要なことであるため、補助事業を希望されます地域、団体等に対して、充分協議のうえ運用していただくよう説明させていただきます。

NO.14 デジタルを活用した英語によるコミュニケーション能力の向上

オンライン英会話は場所を考えずに気軽にお試しできる良さものだと思いますが、子どもたちにとったら ALTの方が来られて生に体験をするほうがコミュニケーション能力があがるのではないかとおもいます。

もし、デジタルを使用しての英語のコミュニケーションを向上させるのであればドリルなど子どもたちが面白くなるアプリを使用するほうが良いとおもいます。

【事務局】

関係課と協議のうえ、検討いたします。

NO.45 庁内決裁の電子化推進

ペーパーレスの取り組みはよく頑張られているとおもいます。500 万円の印刷費削減はその成果だとおもいます。

【事務局】

現在庁内では5つのレス(ペーパーレス、郵送レス、使送便レス、庁内電話レス、移動レス)を推進し、経費・作業時間等の削減を図っています。
今後におきましても、全庁職員にて積極的に推進していきます。

NO.48 嘉麻市公式 HP、SNS 等による効果的な行政情報発信の拡充

デジタルまつりの年 2 回の開催は評価されると思いますが、参加人数が少なくなってきたので継続していくごとに参加人数が増えるようになれば良いなとおもいます。

また出前講座やスマホ教室も利用状況が減少しているのが懸念しています。

写真をみると高齢者向けが多く見受けられますが、若年層や学校もしくは子ども会などでスマホ講座があれば子どもの情報リテラシーも育成できるのではないのでしょうか！？ご検討ください。

【事務局】

デジタルまつり、出前講座、スマホ教室の参加者及び利用状況の減少についてですが、今後は対象者、内容等について精査を行い、より多くの方に利用していただけるように創意工夫を行い、効果的な行政情報発信の拡充に努めます。